

関西大学経済・政治研究所 第214回産業セミナー

聴講自由

【開講の挨拶】

長らく、貧困や紛争の代名詞として語られてきたアフリカですが、この10年間で著しい経済成長率を示す大陸として世界に認知され始めています。特に、サハラ砂漠以南（サブサハラ）の経済成長は、2002年—13年の平均で年率5.0%と世界平均の3.8%を上回り、現在約10億人の人口は、2050年には20億人を超え、中国やインドを上回る巨大市場に化すると予想されています。現代アフリカの経済事情と日本との関係を考えます。

＜アフリカ経済・環境研究班 主幹 山名 美加＞

日 時：平成27年12月2日(水)13:00～16:10
会 場：りそな銀行大阪本社 地下2階講堂

【テーマと報告者】

「新生南アフリカの経済事情」

アフリカ経済・環境研究班研究員
経済学部教授

北川 勝彦

「日本企業のBOPビジネスとアフリカ —「援助対象」から「ビジネスパートナー」へ—

アフリカ経済・環境研究班委嘱研究員
甲南大学・経営学部教授

マノジュ シュレスタ

- ◆ 対象者 経営者、企業・行政関係者、社会人
- ◆ 聴講自由 参加ご希望の方は、当日会場にお越しください。(定員100名)
- ◆ 連絡先 〒564-8680 吹田市山手町3丁目3番35号
関西大学研究所事務グループ TEL (06) 6368-1179/FAX (06) 6339-7721
<http://www.kansai-u.ac.jp/Keiseiken/>

主 催 関西大学経済・政治研究所
後 援 大阪商工会議所
大阪工業会連合会
大阪産業経営協会
株式会社りそな銀行



関西大学

